

西豆衛生プラント水質検査結果

実施日：平成24年2月1日（水） 8時45分

実施機関：株式会社 環境計量センター（静岡県公認登録事業所）

〔水質検査結果〕

測定項目	設定値	計量結果	備考
水素イオン濃度 PH (°C)	5.8~8.6	8.2	JIS規格による計量
生物化学的酸素要求量 BOD (mg/l)	10以下	0.6	〃
化学的酸素要求量 COD (mg/l)	20以下	2.3	〃
浮遊物質量 SS (mg/l)	5以下	1.0未満	〃
全窒素 T-N (mg/l)	10以下	3.3	〃
全リン T-P (mg/l)	1以下	0.47	〃
大腸菌群数 (個/ml)	1,000以下	1.0未満	〃

*参考

〈法等による水質基準〉

項目	設定値	水質汚濁防止法	県上乘せ排出基準	備考
PH (°C)	5.8~8.6	5.0~9.0	—	
BOD(mg/l)	10以下	120以下	30以下	
COD(mg/l)	20以下	120以下	20以下	
SS (mg/l)	5以下	150以下	70以下	
T-N(mg/l)	10以下	60以下	—	
T-P(mg/l)	1以下	8以下	—	

*参考：水質検査結果の推移

測定項目	設定値	H21,7	H22,1	H22,8	H23,2	H23,8
PH (°C)	5.8~8.6	6.9	8.3	7.7	7.8	7.8
BOD (mg/l)	10以下	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満
COD (mg/l)	20以下	0.8	1.9	1.7	2.8	1.4
SS (mg/l)	5以下	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満
T-N (mg/l)	10以下	6.2	3.9	3.9	3.5	2.7
T-P (mg/l)	1以下	0.66	0.67	0.89	0.49	0.90
大腸菌(個/ml)	1,000以下	1未満	0	1未満	0	1未満

〈説明資料〉

PH（水素イオン濃度）：水が酸性かアルカリ性かを示す数値で、7が中性である。
（数値が低くなるほど酸性が強い）

BOD（生物化学的酸素要求量）：水中の有機物（汚れの原因）を微生物が分解するのに使われた酸素の量。（数値が高いほど汚れた水）

COD（化学的酸素要求量）：水中の有機物を酸化剤によって化学的に酸化させるのに消費される酸化剤を、酸素の量に換算し示した数値。（数値が高いほど汚れた水）

SS（浮遊物質）：水の透明度、濁りの度合いを示すもので、水中の固形物の重さを測定した数値。
（数値が高いほど濁った水）

T—N（全窒素含有量）：窒素化合物全体をいい、水中に含まれるアンモニア性窒素、亜硝酸性窒素、硝酸性窒素等の無機性窒素及びタンパク質アミノ酸、尿素等の有機性窒素の総量。窒素による栄養塩類が増加すると富栄養化になり、プランクトンの異常増殖の要因となって、赤潮や青潮等が発生する。

T—P（全リン含有量）：リン化合物全体をいい、水中に含まれる無機及び有機リン化合物の総量。リンによる栄養塩類が増加すると富栄養化になり、プランクトンの異常増殖の要因となって、赤潮や青潮等が発生する。

大腸菌群数：水の中に生息する大腸菌の数。